

# キックオフ

札幌地域労組機関紙

# S G U

SAPPORO GENERAL UNION

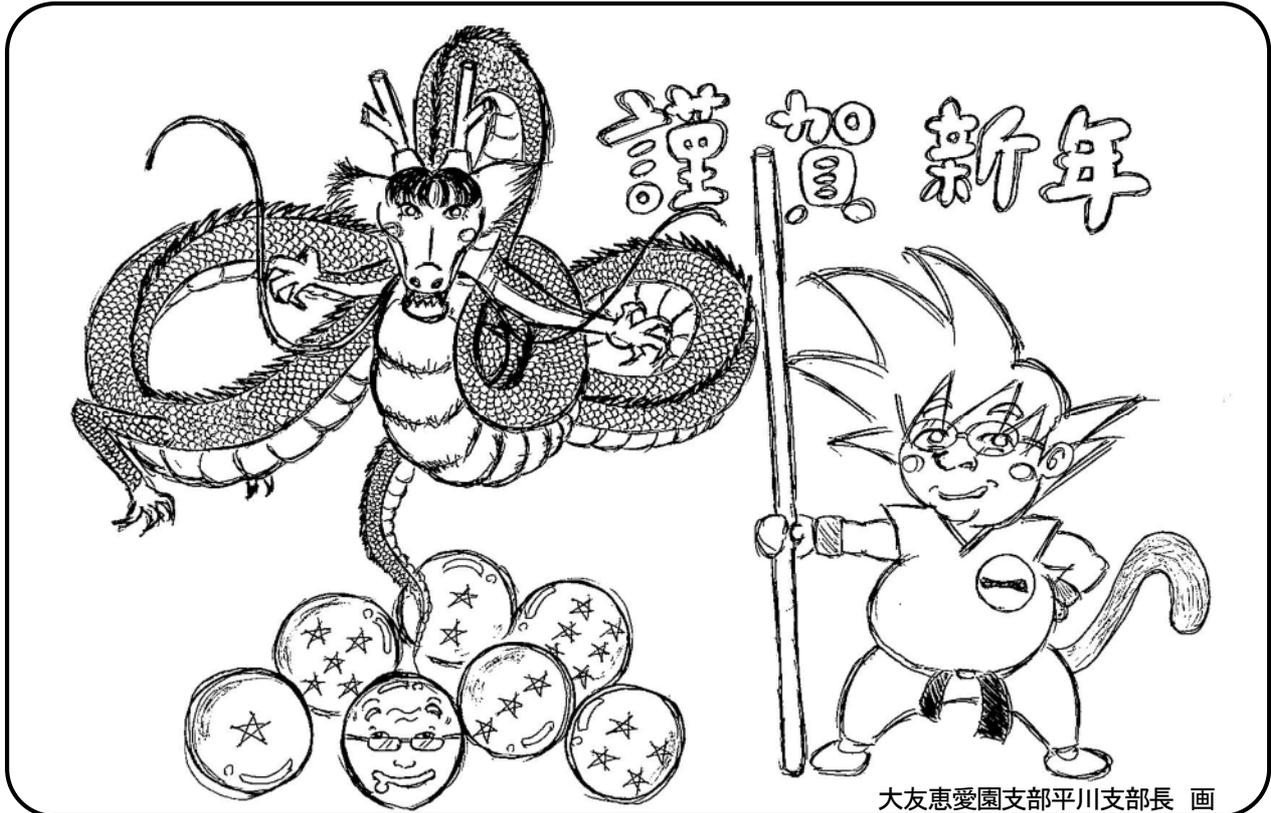
## 第131号

2012年 1月1日発行

札幌市北区北6条西7丁目 北海道自治労会館 3F

TEL756-7790(代) FAX756-7792

2012年 なくせ貧困、雇用破壊の打開、脱原発を大きな連帯で闘いぬいていこう！



大友恵愛園支部平川支部長 画

## 新年の挨拶

新しい年を迎えましたがこの年明けを祝う気持ちより、原発再稼働、TPP、消費税引上げ、派遣法改正案の骨抜きなど、命と健康や人間らしく生活する事がますます困難にさらされようとしている事に、胸が詰まります。

3・11大震災、福島原発事故の衝撃で私も眠れぬ夜を過ごしましたが、家族を失い、今も故郷へ帰る事が許されない人々、放射線の健康被害、農林水産業への被害におびえ苦しむ人々のやり場のない思いは続いています。

原発は、いったん事故が起きれば取り返しがつかない事を福島の地で目の当たりにしました。

今すぐ原発を全て廃止しても危険は長く存在しつづけ、その膨大な費用は、すべて電気料金や税金で払い続けなければなりません。目先の電気料金が上がる以上の負担が遠い将来まで覆い被さることになり、そんな当たり前のことに目をつむり、電気料金が上がれば、競争力がなくなると主張する人たちは、目先の利益さえ確保できればよしとする亡国の徒ではないかと思えます。亡国と言えば、TPPもまたこの国をアメリカに売り渡すものであり、アメリカに尻をたたかれた民主党政権の無限定な交渉参加は危険このうえありません。

原発再稼働・TPP加盟推進・消費税増税を叫び、派遣法改正を拒む者たちが、同じ顔ぶれで登場し、その言説を垂れ流すマスコミを含め、だれの利益の為にものを言っているのかおのずと透けて見えてきます。

圧倒的な金と権力を動員し、嘘をまき散らし世論を誘導、この国に生きる者の考える力を奪っていく流れに抗して、人間らしく生き働く事が出来る社会を築くためにはどうしたらよいか。目先の利益だけではなく、ビジョンを持ち闘い抜いていくことです。賢く粘り強く自らを鍛え、働く仲間とともにこの一年を悔いのないように進んでいきたい。

札幌地域労組 執行委員長 原田 優子

# 地域に根ざして、さらなる前進・発展を！

## 札幌地域労組第63回定期大会



2011年12月3日、13時より札幌地域労組第63回定期大会を開催しました。

活動経過・決算報告で質疑2件があった他、ニューホランドの小杉氏や千歳相互バスの遠藤氏より闘争の報告があり、一年間の活動の成果を見ることが出来ました。

今後の活動方針については、未組織労働者の組織化、組織拡大、組織強化、非正規労働者の労働条件改善と正規雇用化、争議組合の支援、春闘、各一時金、越冬手当獲得の闘い、不利益変更との闘い、65歳までの雇用確保、制度政策要求、派遣法抜本改正、最低賃金の大幅引上げ、TPP反対、脱原発、憲法改悪阻止、反戦平和などの主要な課題をふまえて提案されました。

例年通り代議員からは様々な建設的な意見が活発に出されて、反原発運動の課題については特に真剣な意見がでるなど、大会終了時間を延長するほどの討議となりました。



—積極的な質疑がありました—



—交流会 団結ガンパロウ—

開催後、恒例の交流会が催され、飲み、食べ、話し、交流を深めました。

闘争中の支部に応援の拍手があり、執行部挨拶では沢山の叱咤激励を受けました。

また次年度も闘争にむけて活動することを誓い、団結ガンパロウで締めくくることができました。【編集委員 佐竹秀夫】

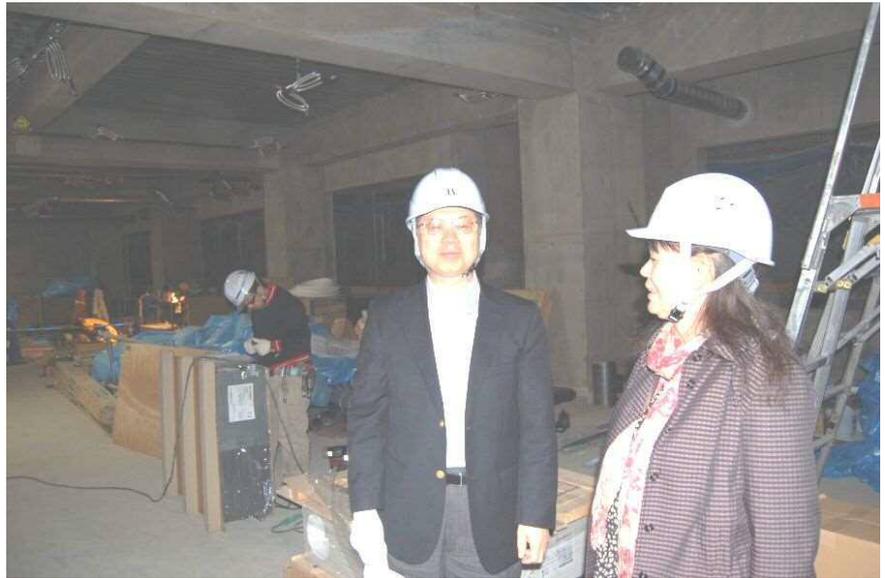
## 15年の民主化闘争を経て労使正常化した大友恵愛園

1994年の組合結成時から15年間い続け、2009年春に前理事長を退陣に追い込んだ結果、今、大友恵愛園では安定した労使関係が実現しました。

労使正常化の後は、正職員の賃下げに応じる一方、非正規労働者の待遇改善（忌引き休暇の適用。介護改善交付金を正職の2倍の額にするなど）に取り組み、臨職全体の組合加入を実現しました。その結果、管理職ユニオンの支部（7名）を含めると98%の組織率となりました。

現在大友恵愛園では、築30年で

老朽化した特別養護老人ホームの建て替え工事が進んでいます。2011春闘では、「15日間の腰痛休暇」を実現させました。これは我が国の介護業界では、全国初と思われます。（一）



2011.10.28 大友恵愛園の佐藤施設長（中央）から、ホーム建て替え工事の進捗状況について説明を受ける原田委員長（右）。

## 千歳相互バスの不当労働行為事件で和解

2010年9月の組合結成の翌日、会社が労働時間（待機時間）の扱いに関して貼り紙をしたことや、団交での不誠実な対応は不当労働行為にあたるとして、組合は約1年にわたって労委闘争を闘ってきましたが、昨年10月末に北海道労働委員会で和解が成立しました。

労働時間管理の面では、組合の主張どおり一年間



の変形労働時間制をやめ、これまで労働時間なのか休憩時間なのか扱いが曖昧

にされていた運転手の待機時間の扱いについては、新たなルールづくりに向け労使協議していくことになりました。（一）



労働委員会の和解案受諾について討議された定期大会  
2010. 9.19 千歳市文化センター

## 白石中央自動車学園、60歳再雇用拒否との闘い

これは、かつて組合の委員長を務めた臼井さんに対する60歳以降の雇用を、会社（㈱マツダ自動車教習所）が不当に拒否した事件です。団交で決裂したため2010年9月に労働審判を起こした結果、臼井さんは2010年12月に「嘱託として雇用せよ」との決定を勝ち取りました。しかし会社側はこれを拒否したため、昨年1月に再雇用を拒否された汐川さんも原告に加え、本裁判を闘っています。

会社側は、労働審判に負けた直後、顧問弁護士から「就業規則に再雇用規定があったから裁判で負けた。再雇用規定を削除せよ」との指導を受けたとして就業規則の不利益変更を強行しました。この変更は、65歳までの雇用制度の導入を雇用主に義務付けた高齢者雇用安定法9条の趣旨に反する違法な改正であることは明らかです。また、合理的な理由・手続きを経ずに不利益変更を強行したという点で、「就業規則の不利益変更は労使合意が原則」との労働契約法にも抵触しています。判決は春頃の予想です。（一）

## 職場探訪

## ～北海道協同組合通信社労組～

2012年の新春を迎え、皆さまにとって穏やかな良き1年が訪れますことを心から祈念いたします。

当社は主に農業関係の日刊紙、月刊誌、単行本の発行などを行う出版社です。労働組合は設立37年目を迎えますが、この間、札幌地域労組に多くのご支援をいただきながら、今では安定した労使関係が築かれています。ただ、出版業界、農業とも厳しい情勢が続いています。そのため、労使の交渉ごとでは難しい判断を迫られることもあります。今後とも要求すべきところは要求する姿勢を貫いていきます。

さて、いま皆さんにぜひ知っておいていただきたいのが「TPP協定（環太平洋経済連携協定）」です。

昨年12月に開かれた札幌地域労組の定期大会で決まった2012年度運動方針の中でも、TPPへの反対が盛り込まれました。TPPはアメリカやオーストラリアなど環太平洋地域の9カ国で現在交渉が続けられていますが、日本の野田佳彦首相も11月に「交渉参加に向けて関係国との協議に入る」と表明し、参加に前向きな姿勢を示しています。原則として関税の撤廃や海外企業の内国民待遇などが目指され、設置された24の作業部会でさまざまなことが議論されているようですが、内容はほとんど明らかにされていません。

なかには労働問題も含まれており、外務省が昨年10月に示したペーパーによると「貿易や投資の促進のために労働基準を緩和すべきでないこと等について定める」とされ、また、交渉を主導するアメリカも国内の雇用創出を目論んでいるため、単純労働者の海外からの流入などといった労働環境に直接悪影響を与える事態がTPPによってもたらされるかどうかは定かではありません。

しかし、関税撤廃の影響だけを見ても、1次産業を主体とする道内経済は甚大な打撃を被り、多くの失業者が生まれ、それが札幌市内の労働環境にも大きな影響を与えることは想像に難くありません。このほか、保険、医療、食品の安全性などさまざまな懸念が挙がっています。国内・道内の経済が厳しい環境にある中で、「開国」など改革めいた言葉は心地よく聞こえます。

TPPによって得られるものは一部の大企業の利益のみであることや、しきりに謳われる「国益」は「国民益」ではないことを指摘する研究者もいます。日々の労働の中で国家間の経済連携協定の話などを身近に感じ、考えることは難しいことかもしれません。国民の「無関心」こそが、国の原子力行政を容認し、昨年の悲劇を招いた一因でもありました。このTPPに関しては、まさに今、その内容について理解を深め、声を上げていくことが求められています。

(佐々木求 北海道協同組合通信社労働組合副委員長)



【**告知板**】

★執行部選出の単組・支部意見交換会  
 日時 1月25日(水) 18時30分  
 場所 自治労会館3階会議室

★労働者の権利講座  
 日時 2月7日(火) 18時30分  
 場所 自治労会館3階会議室  
 テーマ ストライキについて  
 講師 川村俊紀 弁護士

★ユーカラ部会例会  
 日時 2月10日(金) 18時30分  
 場所 書記局

★春闘時集会  
 日時 3月3日(土) 13時  
 場所 自治労会館3階会議室

札幌地域労組

### 「2012新年団結パーティー」

とき

2012年1月13日(金) 19時

ところ

センチュリーロイヤルホテル

(中央区北5西5)

今回の「お楽しみ抽選会」には、「団結ラーメン」などの豪華景品をご用意しています。

### 編集後記

昨年は大震災、原発事故と悲惨な年でした。大震災で亡くなられた方は約2万人ですが、自殺者は年間3万人であり、経済大国の日本において、日々悲惨な状態が起きています。ブータン王国では、国民総幸福の実現を国是としているとのこと、私たちの生き方にも反省する面が多々あり、アメリカ的市場原理主義がもたらす格差と貧困の拡大、大量生産・大量消費・大量廃棄の弊害、自然破壊、人間関係の希薄化・滅びゆく社会に対する警鐘です。(しん)